

科学寺子屋た・5・5・ね 第3弾

『免疫』

—感染症と戦う人体の仕組み—

高垣洋太郎 特別講演会



2022年8月18日(木)

開場13:30 開演14:00~16:00

会場 いわき芸術文化交流館アトナ 小劇場

参加費 無料

後援 いわき市教育委員会

新型コロナウイルスの感染拡大は、私たちの社会生活や経済活動に甚大な影響を及ぼしています。
人類の歴史を振り返ると、紀元前の昔から人々は感染症と闘い続けてきました。
社会構造の変化と同時に、感染症も変化を遂げ、パンデミック(世界的大流行)が幾度となく発生しています。
感染症は人と共生してきたといっても過言ではありません。

今回は免疫学・遺伝学のスペシャリストである高垣洋太郎先生をお招きし、感染症と戦う免疫について
お話を頂きます。

地球上に存在する様々な細菌、ウイルス、病原体のこと、私たちの誰しもが持つ免疫のことを一緒に
学んでみませんか？

学生の方はもちろん、保護者の皆さま、学校の先生方など、免疫に興味のある方、皆さまお誘い合わせの上
ぜひお気軽にご参加ください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。

8
月
18
日
木
曜日

自習!

- 日時 2022年8月18日(木) 開場13:30 開演14:00～16:00 (質疑応答の時間有)
- 場所 いわき芸術文化交流館アリオス 小劇場 (いわき市平字三崎1番地の6) ※いわき市公共駐車場をご利用ください



高垣洋太郎 (たかがきようたろう) プロフィール

1970年 東京大学農学部卒業
1970年 大学院入学(東京大学応用微生物研究所)
1972年 (半年間) 大阪大学蛋白質研究所共同研究員兼務
1975年 東京大学大学院農学博士取得
1975年 日本学術振興会奨励研究員(国立遺伝学研究所勤務)
1976年 マサチューセッツ工科大学生物学・化学科ポスドク(故H.G.Khorana研究室)
1982年 マサチューセッツ工科大学がん研究センター研究員(利根川進研究室)
1989年 三菱化成生命科学研究所:細胞免疫学を経て、分子免疫学研究室創設
1995年 北里大学医学部分子生物学教授(途中生化学、獣医学部、一般教育学部兼務)
2006年～2010年 東京女子医科大学国際統合医科学インスティテュート特任教授・運営会議議長
2011年～2018年 早稲田大学国際教養学部等多数の大学・大学院非常勤講師
2014年～2020年 日本薬科大学客員教授

専門領域: タンパク化学、遺伝子学、比較ゲノム学、免疫学、細菌学、統合医科学
現在: 生化学会、免疫学会、農芸化学会等、日本の7つのバイオ関連学会の会員



※以下の方は参加をご遠慮くださいますようお願い致します※

- 37.5℃以上の熱がある場合
- 咳、咽頭痛、風邪などの症状がある場合
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触がある場合
- PCR等検査で新型コロナウイルス感染症陽性とされた方及び保健所より濃厚接触者と認められた方
- 帰国・入国後の自宅待機期間該当者



主催・問い合わせ 認定NPO法人いわき放射能市民測定室たちね
福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3階
電話: 0246-92-2526 Eメール: toiwase@tarachineiwaki.org